

骨密度（DXA）検診

DXA(デキサ)法 骨密度検診はじめます

オプション検査として超音波を用いた骨密度検診を実施していますが、新たにDXA法の骨密度検診を選べるようになりました。

骨密度測定DXA(デキサ)法と超音波測定法の違いは？

★DXA(デキサ)法

- ・DXA法は骨粗鬆症の診断に使用される測定方法です。
- ・腰椎や大腿骨をX線で測定します。
- ・装置に横になり数分で終了します。痛みはありません。
- ・X線を使用しますが、被ばく線量は通常の胸部撮影(レントゲン)より少なく安全性も高いです。

★超音波測定法

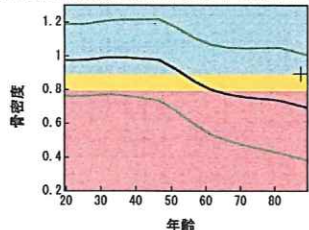
- ・踵(かかと)の骨で測定し、短時間で簡単に測定できます。
- ・X線を使用しないため被ばくはありません。
- ・骨折リスクの評価に有効です。
- ・骨粗鬆症の評価には更に詳しい検査が必要な可能性があります。



骨密度検診測定結果

受診者番号	9999921	JCHO 九州病院	
名前	年金 花子 様	福岡県北九州市八幡区岸の浦 1-8-1	
年齢・性別	88歳・女性	TEL:	
測定検査日	2025/02/27	測定部位	腰椎1234
身長	175.1 cm	体重	67.5 kg
			FAX:

◎ 2012 Reference Japan L1234 F-Tscore F-Zscore



- 十 あなたの骨密度です
- 青色の所 以上は心配ない区域です
- 黄色の所 少しは気をつけた方がいい区域です
- 赤色の所 骨密度が少なく注意が必要な区域です
- この間は各年齢の平均骨密度範囲です

◎今回測定結果

腰椎1234 を測定しました

あなたの骨密度は

0.894 g/cm²です

若い人と比較した値は

90% -0.8SD です

同年代と比較した値は

127% 1.2SD です

骨面積: 35.700 cm² 骨重量: 31.930 g

骨密度: 骨に含まれるミネラル(カルシウム他)の量です

若い人と比較した値: 骨密度がもっとも多い、20~44歳の骨密度を基準としたとき比較です。この値が低くなるとう骨粗鬆症が疑われます。90%以上は心配ありません。

90%未満は骨密度がやや低下しています。食事・運動などの生活に気をつけましょう。80%以下は一度、精密検査を受ける必要があります。

同年代と比較した値: 骨密度は年齢とともに少なくなりますがあなたの同年代のかたの骨密度を基準としたときの比較です。



骨密度判定	異常なし
コメント	あなたの骨密度は異常なしのレベルです。これからもバランスの良い食事や適度な運動を心掛けましょう。

印刷日時 2025年10月09日 16:50:23 Ver 3.07e

骨密度とは？

- ・骨の中にどれくらいのカリシウムなどのミネラルが含まれているかを示す指標です。
- ・骨量は20代でピークを迎え、加齢とともに40代ごろより低下していきます。
- ・数値が高いほど骨がしっかりしており、骨折しにくいとされています。
- ・数値が低いほど骨がもろく、骨折しやすい状態で骨粗鬆症になりやすいです。

検査後、骨密度測定結果レポートをお渡しします。

定期的に骨密度を測定し、ご自身の骨の状態を知り健康管理に役立ててください。